

【概要版資料】用語説明

▼P1

○ALPS処理水

トリチウム以外の放射性物質濃度が、安全に関する規制基準値を確実に下回るまで、多核種除去設備等で浄化処理した水。

（トリチウムを除く29核種が告示濃度比総和1未満）

○トリチウム

「水素」の仲間で、中性子の数が2つ多いもの(三重水素)。

トリチウムの多くは他の水素と同じように酸素と結びつき、「水」のかたちで存在している。

○核種

原子核の陽子と中性子の数で原子を分類した場合の原子の種類を核種と言い、このうち、放射能を持つ核種を放射性核種という。

▼P2

○国際原子力機関（IAEA）

原子力の平和利用について科学的、技術的協力を進める世界の中心的フォーラムのこと。また、原子力の安全を強化するために、国家が拡散防止の義務を順守しているかについても検証している。

○希釈

溶液に溶媒を入れて濃度を薄めること。

ある液体に水などを入れて濃度を低くすること。

▼P3

○緊急遮断弁

装置に異常な徴候を予知した場合などに、事故を未然に防止するため、即座に閉止できる弁。

▼P4

○逆浸透膜装置

原子力発電所などで使用される浄水技術。高圧をかけることで水から放射性物質を分離し、放射性物質を含む水を浄化する装置。

○告示濃度比総和

国は法令で、放射性物質を環境へ放出する場合の、核種毎の放射能濃度の上限（告示濃度限度）を定めている。複数の放射性物質を放出する場合は、核種毎に告示濃度限度が異なることから、それぞれの告示濃度限度に対する比率を計算し、その合計値を「告示濃度比総和」と呼ぶ。

【概要版資料】用語説明

▼P 6

○サブドレン

建屋周辺の地下水位を下げ、建屋に地下水が流入することや建屋の外に汚染水が流出することを抑制するために建屋近くに設置された井戸のこと。

サブドレンから汲み上げられた地下水は浄化処理を行い、運用目標を満たしていることを確認してから放水を行っている。

○地下水ドレン

汚染水を「漏らさない」対策の一つ。海側遮水壁でせき止めた地下水を汲み上げ、浄化処置を行ったうえで海洋に放出することで、汚染水が海洋に放出されることを防いでいる。

○地下水バイパス

汚染源に水を「近づけない」対策の一つ。山側から海側に流れる地下水を、原子炉建屋の山側の離れた場所にある井戸から汲み上げ、排出基準を満たしているかを確認した後、海洋に排出している。

○構内排水路

降雨時に構内に降り注いだ水を排水する用水路のこと。

○セシウム137

ウラン燃料が核分裂をしたときに生じる放射性セシウムの一種。セシウム137の半減期は30年。食品等の安全性については放射性セシウムを基準として考えられている。

(国内における一般食品の基準は100ベクレル/kg)

▼P 7

○平衡状態

物体（あるいは物質）の状態が時間の経過とともに変化しないで一定であるとき、この物体は平衡にある、または平衡状態にあるという。

▼P 1 2

○フランス原子力安全情報・透明性高等委員会（HCTISN）

HCTISNは、2006年の原子力安全・情報開示法に基づいて設置される委員会のこと。同法の規定では、HCTISNは原子力活動に伴うリスク、または、これらの活動が人の健康、環境、並びに原子力安全に与える影響について、情報の提供を行うとともに討論などを行うための組織のこと。

▼P 1 4

○フィージビリティスタディ

事業やプロジェクトの実行可能性・実現可能性を検証すること。

▼P 1 6

○一般公衆の線量限度（年間1ミリシーベルト）

国際放射線防護委員会(ICRP)は、「余分な被ばくはできるだけ少なくするべき」という考えのもと、放射線防護について議論し、勧告を行っている。日本でもその勧告の多くを法律に取り入れ、一般の人が平常時に受ける放射線については、自然界からの被ばくや医療での被ばくを除いて年間1ミリシーベルトを線量限度としている。

【概要版資料】用語説明

▼P 1 6

○自然放射線

宇宙から地球に降り注いでいる宇宙線や、大地・飲食物などからの放射線のこと。

○国際放射線防護委員会（ICRP）

専門家の立場から人及び環境の放射線防護に関する勧告を行う非営利の国際学術組織のこと。

▼P 1 7

○使用済燃料プール

原子炉内で発電に使用され、核分裂能力が鈍くなった核燃料を「使用済燃料」と呼び、それらを貯蔵・管理するために原子炉の横に設置されたプールのこと。

○燃料デブリ

原子炉内部にあった燃料が溶け、さまざまな構造物と混じりながら原子炉底部等に固まったもの。

○原子炉格納容器（PCV）

原子炉とその冷却系設備などを収容する鉄筋コンクリート容器のこと。燃料の損傷などによって放射性物質が放出された際に周辺への拡散を抑える働きを持っている。

▼P 1 9

○ROV（英語: Remotely operated vehicle）

遠隔操作型の無人潜水機のこと。

○ペDESTAL

原子炉圧力容器を支えるコンクリート構造物のこと。

○配筋

配筋とは、鉄筋コンクリートにおいて鉄筋を配置すること。

○インナースカート

ペDESTALを構成している鉄筋コンクリート内側に設置されている鋼製の円筒形部材のこと。ペDESTALにかかる荷重をPCV底部(基礎マット)に伝える役目を担っている。

▼P 2 2

○ペネトレーションテスト

原子炉格納容器の配管や電線等の貫通部のこと。